

実施計画事業名		中小企業振興事業		評価対象年度	平成 23 年度		
評価担当部署		建設産業部 水産商工課		課長(主幹)名	畑 均		
総合計画体系	分野	5	産業振興				
	政策	3	地域経済を支える未来の芽を育成				
	施策	3	雇用・労働の安定と中小企業の経営を支援します				
	関連施策						
現状と課題	アメリカ発の金融危機が世界的な広がりをもたせ、わが国の経済、さらには地方にまで景気減速の波が押し寄せ、先行きの不透明感が増している。本市経済を支える中小企業の経営不安解消のため、資金繰り対策として融資枠の拡大と円滑な融資、相談支援体制の拡充が急務である。						
目的	景気が悪化する中で、本市経済を支える中小企業の経営基盤の安定を図る。						
施策展開の	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の経営基盤安定のための制度融資 商店街活性化やものづくり支援のための助成制度 商工会議所への運営費補助による中小企業に対する相談支援事業実施など 						
成果指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度
	【設定できず】			目標	-	-	-
活動指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度
	制度資金貸付件数		件	目標	250	250	250
活動指標	説明		中小企業特別融資制度に基づき本市が斡旋した運転資金、設備資金等の件数		実績	259	266
	利子補給の件数		件	目標	220	220	220
活動指標	説明		中小企業特別融資制度を利用した中小企業が支払う保証協会への保証料を市が全額補給		実績	261	235
	商工会議所による中小企業に対する相談支援実施件数		件	目標	3,350	3,400	3,500
活動指標	説明				実績	2,900	2,267
				目標	-	-	-
活動指標	説明				実績		
				目標	-	-	-
事業費の実績			単位	22 年度 (決算)	23 年度 (評価年度決算見込)	24 年度 (予算)	備考
	直接事業費(A)		千円	575,237	581,058	583,540	
事業費の実績	国庫支出金		千円	0	0	0	
	道支出金		千円	0	0	0	
	起債		千円	0	0	0	
	その他		千円	535,586	535,000	535,000	
	一般財源		千円	39,651	46,058	48,540	
この事業にかかる職員数		人/年	0.65	1.09	1.09		
人件費(B)		千円	4,414	7,580	7,580		
計(A+B)		千円	579,651	588,638	591,120		
状況変化	<p>実施計画当初(平成21年～)からの状況変化</p> <p>平成22年度と平成23年度の2ヶ年、市民が自ら居住している住宅のリフォーム工事を行い、市が指定する金融機関から融資を受けた際に市が利子補給する。住宅リフォーム需要を喚起することで地域経済の活性化を図る。平成24年度まで1年延長。</p>						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 東日本大震災の影響を受けた事業所が多数と思われる。 分野・業種を問わず例年よりも借入額の増額が多い年となる見込みである。 貸付、利子補給を含め、本制度を利用することで事業者側が多少なりとも負担を軽減することができたと思われる。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	b a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> 住宅リフォーム促進利子補給事業については、過去2年間の効果・実績を含め市内経済に寄与する制度への見直しも含め、再検討した。
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし
	<A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 市内全体の産業・経済の活性化の底上げができるよう執り進める。

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	b	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--